

部局名	財務部	所属名	財政課	所属長名	瀬能尾 光男	電 話	483-1151 内線3310
-----	-----	-----	-----	------	--------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3506		事務事業名称	市債管理事業（利子）						短縮コード	経常	3506	臨時	
予算区分	会計	01	一般会計	款	11	公債費	項	01	公債費	目	02	利子		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		地方自治法第230条							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
事業の財源として借り入れた長期債及び一時借入金に係る利子の償還。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系		5本の柱（章）	06	計画推進のために						
交付税の削減に伴う振替財源としての臨時財政対策債により、純粋な投資的経費とは異なる理由での公債費の増が見られ、今後の権限委譲に伴う財源移譲の動向等によっては将来債務を拡大させる要因となり得る。						大項目（節）	01	パートナーシップによる市政運営と市民自治の推進						
						中 項 目	03	市民サービスの向上を図る行財政運営の確立						
						小項目（施策）	02	健全な財政運営の推進						
						細 項 目	01	財源の確保						
				実施計画の計画事業										
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	公債費							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成20年度に実際に行ったこと： 公債費（利子）の償還。							
	※平成21年度に計画していること： 公債費（利子）の償還。							
意図 （何を狙っているのか）	借入と償還のバランスを調整し、市債の適正管理を行う。							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外							
区 分				単位	1 9 年度	2 0 年度		2 1 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	地方債現在高	千円	47, 427, 683	47, 220, 920	48, 926, 522	48, 312, 871	
	指標 2	起債制限比率	%	11. 1	11. 2	11. 2	11. 5	
	指標 3	市債管理基金現在高	千円	2, 586	2, 596	2, 591	2, 602	
活動指標	指標 1	市債発行額（減税補てん債・臨時財政対策債等除く通常分）	千円	3, 224, 200	2, 460, 100	4, 285, 100	2, 146, 800	
	指標 2	市債管理基金積立金	千円	6	10	10	10	
	指標 3	市債元金償還金（減税補てん債・臨時財政対策債等除く）	千円	2, 968, 825	3, 174, 851	3, 174, 851	3, 512, 711	
成果指標	指標 1	起債制限比率	%	11. 1	11. 2	11. 2	11. 5	
	指標 2	公債費負担比率	%	14. 5	15. 3	15. 1	16. 4	
	指標 3	市債発行額（減税補てん債・臨時財政対策債等除く通常分）	千円	3, 224, 200	2, 460, 100	4, 285, 100	2, 146, 800	
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

